

一般国道1号

くわ な とう ぶ かく ぶく
桑名東部拡幅

(道路事業)

説明資料

平成26年7月4日

中部地方整備局
北勢国道事務所

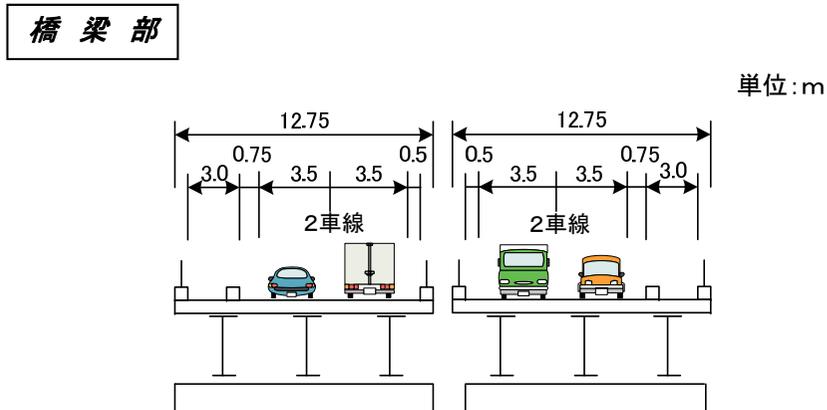
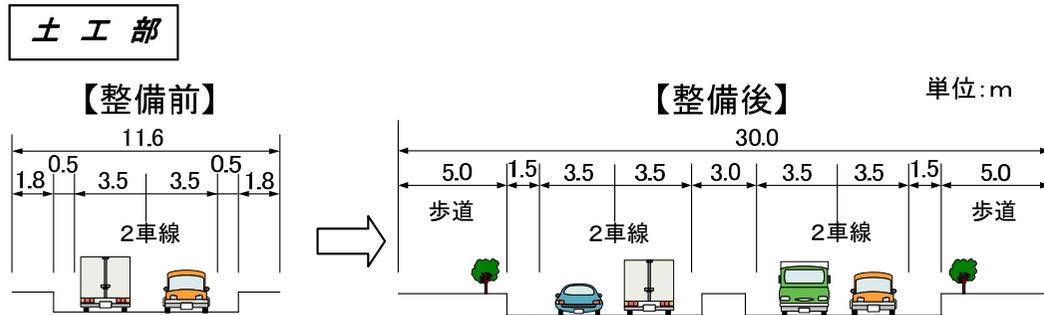
目 次

1. 一般国道1号 <small>くわなとうぶかくふく</small> 桑名東部拡幅の事業概要	
(1) 事業目的	P. 1
(2) 計画概要	P. 2
2. 評価の視点（概要）	
(1) 事業の必要性等に関する視点	P. 3
①交通渋滞の緩和	P. 3
②災害に強い道路機能の確保	P. 3
③物流効率化の支援	P. 3
3. 現在の状況及び今後の予定	P. 4
4. 県・政令市への意見聴取結果	P. 4
5. 対応方針（原案）	P. 4

(2) 計画概要

- 事業名 : 国道1号桑名東部拡幅
- 起終点 : (起点) 三重県桑名市長島町又木
みえけん くわなし ながしまちようまたぎ
 (終点) 三重県桑名市北浜町
みえけん くわなし きたはまちよう
- 延長 : 3.9 km
- 道路規格 : 第4種第1級
- 設計速度 : 60 km/h
- 車線数 : 4車線
- 都市計画決定 : 昭和60年度
- 事業化 : 昭和51年度
- 用地着手年度 : 昭和63年度
- 工事着手年度 : 平成18年度
- 前回の再評価 : 平成23年度
 (指摘事項なし: 継続)
- 全体事業費 : 490億円
- B/C : 1.2 (H23再評価時)

標準断面図



橋梁概要

		新橋	旧橋
橋長		1091.5m	1105.7m
幅員		暫定時:12.75m(2車線) 完成時:30.50m(4車線)	7.5m(2車線)
橋種	上部工	鋼少数主桁橋 5径間+6径間+5径間	鋼単純ランガートラス橋 (L=73.7m)×15連
	下部工	逆T式橋台(鋼管杭基礎) 張出し式橋脚(鋼管杭基礎 又は鋼管矢板基礎)	扶壁式橋台 小判型中空壁式橋脚 (ケーソン基礎 L=25m)

2. 評価の視点(概要)【事業の必要性等に関する視点】

①交通渋滞の緩和

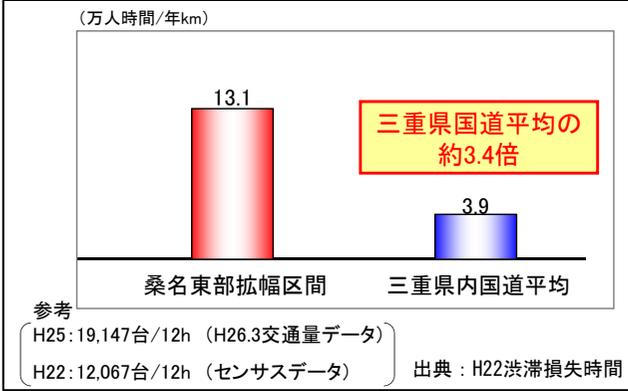
1) 事業を巡る社会情勢等の変化

●桑名東部拡幅区間におけるkmあたりの渋滞損失時間は、三重県内の国道平均の約3.4倍（H23評価時：約2.8倍）。

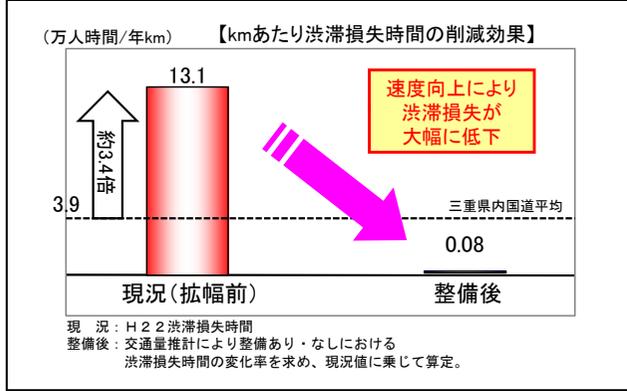
2) 事業の投資効果

○桑名東部拡幅（4車線化）により、旅行速度が向上し、渋滞損失時間が大幅に低下。

1) 事業を巡る社会情勢等の変化



2) 事業の投資効果



②災害に強い道路機能の確保

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

●伊勢大橋は昭和9年度に竣工しており、雨水・塩害の影響による老朽化が進行。

2) 事業の投資効果

○架け替えにより幹線道路の安全性と、緊急輸送道路としての道路機能が確保。

1) 事業を巡る社会情勢等の変化



2) 事業の投資効果



③物流効率化の支援

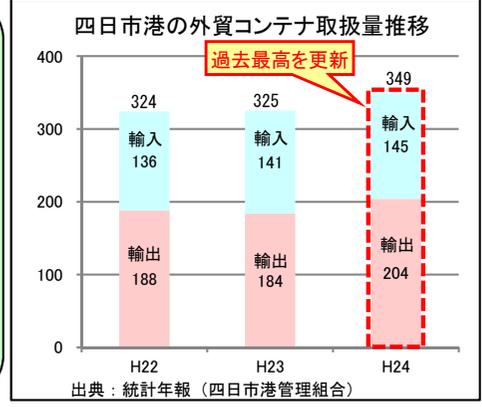
1) 事業を巡る社会情勢等の変化

●四日市港における外資コンテナ貨物取扱量は過去最高を更新しているが本事業区間ではISO規格コンテナの輸送が一部（20t超過車両）制限。

2) 事業の投資効果

○桑名東部拡幅（4車線化）により、国際競争力向上に寄与する道路網が拡充。

1) 事業を巡る社会情勢等の変化



2) 事業の投資効果



3. 現在の状況及び今後の予定

1) 事業の進捗状況

- 事業進捗率は19%、用地取得率は61%に至っています。(平成25年度末)
(参考) 前回評価時：事業進捗率は16%、用地進捗率は61%(平成22年度末)
- 平成19年12月に宮前町交差点下り方向右折車線を2車線化しています。

2) 事業の進捗の見込みの視点

- 平成25年度より伊勢大橋架け替え関連における工事に着手し、早期の完成に向けて用地買収及び工事を推進していきます。

4. 県・政令市への意見聴取結果

■三重県の意見

本事業は、老朽化著しい伊勢大橋の架替えとあわせて、国道1号の交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保及び物流効率化の支援を図るための重要な4車線化事業です。今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、早期4車線化に向けた事業の推進をお願いいたします。

5. 対応方針(原案)

- 一般国道1号桑名東部拡幅の事業を継続する。